



下大面白寿会 だより

2022年11月
下大面白寿会
広報班



11月、秋も深まりました 快適な季節です

しかし、新型コロナ収まらず、消費者物価は上昇中・・・

「天高く肥ゆる秋」は、近頃あまり見聞きしない語句ですが、人にとっても快適な季節に違いはありません。

秋に関する語句のいろいろ。

・秋の日は釣瓶落とし・女心と秋の空・物言えば唇寒し秋の風・秋波を送る・暑さ寒さも彼岸まで・柿が赤くなると医者が青くなる・灯火親しむ秋

秋茄子は嫁に食わずな などなど。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、勉強の秋・・・と、秋はいっぱい。いろいろな分野で、楽しめる秋でしょう。

この秋になっても、新型コロナは終息しそうにありません。

国内、国外の旅行の制約がなくなり、観光客の移動は多くなります。

国内の大型イベントの開催も多く

10月に旅行参加者を募ったところ、現在まで26名の参加希望があり、予定通り実施します。

秋の研修旅行 南島原へ 11月7～8日



旅行の行程は、先にお知らせした内容と、ほとんど変わりません。

参加される会員の方へ確認

今回の旅行は、午前8時出発と早めです。遅れないようご注意ください。

また、宿の宿泊料金の割引を受けるために、本人確認証を持参してください。運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード等を、忘れずに。

下大利をマイクロバスとワゴン車に分乗して出発します。長洲港からフェリーで多比良港へ渡ります。島原を見物してお宿 ホテル真砂へ。

次の日は原城跡をガイド付きで見学し、お土産屋に寄るなどして、陸路

新型コロナウイルス対策をして、体調を整え

楽しい旅行としましょう。

なりました。

流行の第8波などが来ないことを祈るばかりです。

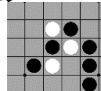
さらに世の中は、円安が進み、物価の上昇が続いています・・・。

心配ばかりしても仕方ありません。

わが身の健康を維持しながら、楽しみを見つけて、心を豊かに過ごしたいものです。

シニア連合会

中央地区 五目お手玉競技大会



11月23日(祭)、中央コミュニティで開催されます。中央地区の6つのシニアクラブからチームが集まって、腕を競います。

白寿会からは、12名が参加の予定です。ゲームに勝つとともに、他のクラブとの交流も目的の一つです。参加の皆さんよろしく、ご健闘をお願いします。

各クラブの会長さんとお手伝いの方々で、大会の準備が進められています。白寿会の池田さん、山田さんには、多数のお手玉の製作に、協力していただきました。ご苦労様です。

一般会費納入いただきました

令和4年度 後半期の会費を納めていただきました。有難うございます。

10月現在の白寿会会員数は、67名。

11月の古紙回収

11月 25日(金) 10時～

いつもご協力ありがとうございます。古紙を出してくださる方、古紙を集める方、トラックに積み込む方、運転する方 みんなみんなに感謝です。



白寿会の行事

11月は 7～8日 研修旅行 南島原へ

12月予告

心のふるさと館で 誕生会 を開催します。

12月16日(火)

マイクロバスで移動します。

詳細は後日お知らせします。



10月の里

10月5日(水)は白寿会の月例会つどいの日でした。

下大利公民館は改装中のため使用できず、大野城市の施設である『いこの里』の大広間をお借りして、つどいを開催しました。参加者31名。行き返りの足の便は、市役所のマイクロバスを利用することができました。有難い事でした。

この日のイベントは、肥後喜子氏とそのグループによる講演で、楽器演奏、心身を元気に保つための脳トレや体操、それに健康講話がありました。肥後さんグループには、毎年10月に来ていただいております、私たちにとつ

て楽しく、ためになる時間を作ってもらっています。音楽を聴き、一緒に身体を動かし、自分の健康について考える、良い機会となっております。毎回、誠にありがとうございます。

講演の後広間で、いつもよりちょっと豪華なお弁当で、ゆっくり時間を取って、昼食をとりました。

施設にあるお風呂に入った方も幾人かあったし、備え付けのマッサージ機などを利用した方もありました。

今回利用させてもらった『いこの里』は、初めて訪れた方も多くあり、大野城市の施設を改めて知る機会でした。いこの里の関係者の皆様お世話になり、有難うございました。

大野城市いこの里

自然溢れる環境の中でゆっくりとお風呂が楽しめます。
施設 大浴場・露天風呂・スチームサウナ・カラオケ・ヘルストロン・マッサージ機・大広間・集会室 など
営業時間 午前10時～午後6時(近日中 改修工事予定あり)
施設利用料金 市内在住者 60歳以上100円
住所 大野城市大字牛頸 (真いたパンフレットより)

新入会員紹介

山口 和博 さん

昭和21年生 5丁目在住

よろしくお願ひします



祝 高齢者叙勲

白寿会会員 石橋廣之さんは、積年の法務行政事務における功労を認められ、高齢者叙勲として、

勲章 瑞宝双光章 を授与されました。おめでとつございます。

芙蓉俳句会 紙上句会



兼題 「蜻蛉(とんぼ)、名月」

名月やカメラ構えて晴れ間待つ
名月やそぞろ歩きのこちよき
母の手を取りて唄ひし赤とんぼ
とんぼ飛ぶ時節楽しき日々送る
幼児より歌ふ耕笹赤とんぼ
名月の輝き浴びて雨戸閉づ
名月や見とれてときを忘れけり
天体の不思議を想い見入る月
名月や月光照らす水城跡
赤とんぼ日暮れの空を悠々と
名月や羽衣を着て飛びたくも
名月を愛でつ散歩の歩を伸ばす

いさお

えいこ

けいこ

さよこ

まさし

蒼水



皆さんご存じの、竈神社の紅葉。毎年きれいな紅葉を見せてくれます。



ちょっと見には、外国の風景でしょう。篠栗町の九大演習林にある、ラクウショウ(落羽松)の林の紅葉。ちょっと珍しい景色です。沼地、湿地に生育する、外来の針葉樹。葉つばが、鳥の羽根の形にそっくりで、紅葉します。この場所は一般開放されています。

幾色の紅葉の丘に照る日あり
及川 貞
ただき一枚さわぐ紅葉かな
前田 普羅
枝々を透きて日の照る紅葉かな
久保田 万太郎
かくれては現る別の初紅葉
阿波野 青畝
紅葉してしばし日の照る谷間かな
村上 鬼城